



【主催】リレー・フォー・ライフ・ジャパン八戸 実行委員会 /
公益財団法人 日本対がん協会

【共催】青森県・八戸市

【後援】厚生労働省 / 階上町 / 南部町 / おいらせ町 / 五戸町 / 三戸町 / 八戸市立市民病院 / 青森労災病院 / 八戸赤十字病院 / 十和田市立中央病院 / シルバーリハビリテーション協会 / あいざわクリニック・ひまわりの会 / はちのへファミリークリニック / 八戸市総合健診センター / 青森県赤十字血液センター / 青森県医師会 / 八戸市医師会 / 青森県歯科医師会 / 八戸歯科医師会 / 青森県診療放射線技師会 / 青森県薬剤師会 / 青森県作業療法士会 / 青森県看護協会 / 青森県理学療法士会 / 青森県栄養士会 / 八戸市社会福祉協議会 / 青森県臨床検査技師会 / 八戸商工会議所 / 八戸青年会議所 / 青森県観光国際交流機構 / VISIT はちのへ / 八戸市文化協会 / 八戸圏域水道企業団 / エスプロモ株式会社 / 八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部 / 八戸工業大学 / 八戸看護専門学校 / RAB青森放送 / ATV青森テレビ / ABA青森朝日放送 / デーリー東北新聞社 / 東奥日報社 / コミュニティラジオ局BeFM / AFBエフエム青森 / HTV八戸テレビ放送 / はちのへ中心蔵well / 青森県よろこびの会 八戸支部 / AED普及ボランティア いのちの輪 (2025年5月現在)

【お申込・お問い合わせ】

TEL090-9637-0950 FAX 0178-51-9188 事務局: 八戸市城下1-12-1
takehiko-aramichi@ideal-life.co.jp <http://relayforlife.jp/hachinohe/>



がん征圧・患者支援チャリティー活動

リレー・フォー・ライフ・ジャパン2025八戸

「がんで苦しむ人や悲しむ人をなくしたい」

7・26(土) 27(日)
12:00~21:00 9:30~12:15

八戸ポータルミュージアム「はっち」八戸市三日町11-1

「がん」とどのように向き合うのか、「がん」と闘う人を
どのように支えるのか…。
ともに語り、ともに学び、ともに歩みながら、
明日へと命のリレーを繋ぎませんか。



実行委員長挨拶

Relay For Life Japan of Hachinohe

リレー・フォー・ライフ・ジャパン(RFL)2025 八戸を開催します。

本年も、青森県と八戸市のご共催をはじめ、多くの皆様のお力添えをいただき、八戸で10回目となるRFLを日本対がん協会とともに開催できますこと、心より感謝申し上げます。

RFLは、1985年にアメリカで始まり、今では世界約30ヶ国で開催されているチャリティ活動です。「がん患者は24時間がん闘っている」ことに寄り添い、がん患者さん(サバイバー)やそのご家族(ケアギバー)を支援し、地域社会全体でがん征圧を目指すものです。交代で24時間トラックを歩くことで、この思いを共有します。

私たちは、ともに歩き、語らうことで、3つのテーマを実現したいと願っています。

- 1.「祝う」：がんの告知を乗り越え、がんと共に生きてこられたサバイバー、そして支え続けてこられたケアギバーの皆様をたたえ、祝福します。
- 2.「しのぶ」：がんで亡くなられた大切な方をしのび、追悼します。病の痛みや悲しみと向き合っている方々に、心からの敬意を表します。
- 3.「立ち向かう」：がんの予防や検診の重要性を啓発し、がん征圧のための寄付を募ることで、がんに負けない社会を共に築き上げていきます。

日中はウォークを楽しみながら、ステージでの歌や踊り、がん啓発イベントなどを通して交流を深めてください。夕方にはルミネリエに一つずつ

共催代表挨拶

Relay For Life Japan of Hachinohe

第10回青森県リレー・フォー・ライフ・ジャパン2025八戸が開催されますことをお慶び申し上げますとともに、県内はもとより全国各地から御参加いただいた皆様を、青森県民を代表して心から歓迎いたします。

さて、青森県のがんの75歳未満年齢調整死亡率は、着実に減少しているものの、依然として全国より高い状態にあります。県民が住み慣れた地域で健やかに安心して生活できる社会の実現に向けて、本県の全死亡数の約3割を占めるがんについて、正しく理解し、がんに向き合い、乗り越えていくための更なる対策が必要となっています。

こうした中、昨年3月に策定した「第四期青森県がん対策推進計画」では、本県のめざす姿に「誰一人取り残さないがん対策を推進し、すべての県民ががんを乗り越えることのできる社会」を掲げ、生活習慣の改善等によるがんの一次予防や、二次予防としての科学的

灯りがともされ、がん闘う仲間たちや、惜しまれつつ旅立たれた方々への祈りを捧げます。交流サロンもご用意しておりますので、お一人でもお気軽にご参加いただき、様々な方との絆を育んでいただければ幸いです。どうぞ、スタッフにも遠慮なくお声がけください。

皆様からのご寄付や参加費は、開催・運営費用の一部に充てられるほか、その多くが日本対がん協会を通じて、がん医療の発展、患者支援、そして検診啓発活動に役立てられます。皆様のご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

男性の3人に2人、女性の2人に1人ががんと診断される時代です。そして、3人に1人ががんで命を落とすという厳しい現実があります。一方で、医療は劇的に進歩し、「がんは不治の病から脱しつつある」という理解が広がっています。しかし、残念ながら、がんに対する強い偏見が未だに残っているのも事実です。

私たちは、サバイバーの皆様が元気に、そして自分らしく日常生活を送れるよう、パフォーマンスを高めていける社会を目指しています。また、がんの予防的な生活習慣の啓発や、定期的な検診受診の重要性を訴え、「青森県ではがん検診が当たり前」という文化を創り出すことを切に願っています。今日のRFLが、その大きな出発点となることを信じています。

根拠に基づくがん検診による早期発見・早期治療の促進などに引き続き重点的に取り組むほか、持続可能ながん医療提供体制の整備や、がんとともに尊厳を持って暮らせる社会の構築を進めていくこととしています。

今年で10回目を迎えるリレー・フォー・ライフ・ジャパン八戸の開催を機に、がん患者やその御家族の皆様と寄り添い、支え合う輪がより一層広まるとともに、県民の皆様や医療に携わる幅広い関係者の方々が一丸となった取組が推進され、「がん」と向き合い、「がんになっても希望をもって暮らせる社会」の実現につながることを期待いたします。

結びに、本大会の開催に御尽力されたリレー・フォー・ライフ・ジャパン八戸実行委員会をはじめ、多くの関係者の皆様に深く敬意を表しますとともに、御参加の皆様の御健勝と御多幸をお祈り申し上げ、挨拶といたします。



リレー・フォー・ライフ
ジャパン八戸

実行委員長 小渡 章好



青森県知事 宮下 宗一郎

共催代表挨拶

Relay For Life Japan of Hachinohe

本日当市において「第10回青森県リレー・フォー・ライフ・ジャパン2025八戸」が盛大に開催されますことは誠に喜ばしく、市民を代表して心よりお祝い申し上げます。

また、このイベントが八戸市で10回目を迎えることは、がんに向き合う皆様や御家族、支援者の方々にとって大変意義深いことと考えております。

昨年も、多くのがん経験者や御家族、支援者の皆様が集まり、講演会やステージ発表を通じた啓発活動が行われるとともに、ウォークリレーを通じて深い交流が生まれており、本日も、同じ思いを持つ皆様が集い、希望と安心を分かち合える機会となることを心から願っております。

当市では、昨年度「第三次八戸市健康増進計画」を策定し、「すべての市民が健やかに生き生きと暮らせるまち」を目指して健康に関する様々な事業を展開しております。特に、当市のがんによる死亡率が全国平均を上回る現状を踏まえ、がん予防に関する正しい知識の普及や検診受診率の向上に努めているところであります。

がん患者の皆様が孤立することなく、家族や仲間、地域社会の温かい支えを感じながら、前向きに過ごすためには、医療の充実だけでなく、地域全体での支え合いが不可欠ですが、当市では、リレー・フォー・ライフ・ジャパンの活動が定着し、市民の皆様のがんに対する理解が年々深まっていることを実感しております。

さらに、地道な活動の積み重ねが、将来の健やかな暮らしにつながることを信じ、未来を担う若い世代の皆様にも、がんに関する知識を深め、予防の重要性を認識していただけるよう、幅広い世代をターゲットにした取組を展開してまいりますので、引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本日のリレー・フォー・ライフ・ジャパン八戸の開催に御尽力された実行委員会の皆様並びにボランティアの皆様には深く敬意を表しますとともに、御参加の皆様の御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げます。



八戸市長 熊谷 雄一



健康は 予防と健診の 二刀流

公益財団法人 青森県総合健診センター

～ 公益財団法人日本対がん協会 青森県支部 ～
青森市佃2丁目19-12 TEL 017-741-2336



附属あおもり人間ドックセンター 青森市佃2丁目19-12 TEL 017-765-2570
附属あおもり健康管理センター 青森市松原3丁目9-39 TEL 017-773-6011

～あなたの病院、わたしの病院、そして私たちの病院～
八戸赤十字病院はリレー・フォー・ライフ・ジャパン八戸を応援します。

八戸赤十字病院

院長 紺野 広

八戸市田面木字中明戸2 TEL 0178-27-3111

タイムテーブル

Relay For Life Japan of Hachinohe

7.26 sat

- 11:00 受付開始
- 12:00 開会式
リレー・フォー・ライフ・ジャパン2025八戸
実行委員長 挨拶
日本対がん協会 挨拶
青森県知事 挨拶
八戸市長 挨拶
- 12:20 サバイバースラップ
リレーウォークスタート
- 13:00 認定こども園 みどりのかぜエデュケーレ&
認定こども園 みどりのかぜ北ウイング
YOSAKOIソーランと歌
- 14:00 小児がん啓発講演
『支え合う心で、
強く優しく「ともしびプラス」が
寄り添うサポートの輪』
ともしびプラス代表 米田 親弘氏
- 15:00 「患者のQOLを考える」
～私も一緒に出来ること～
日本対がん協会RFLアシスタントマネージャー
阿蘇 敏之氏 & 八戸看護専門学生
- 16:00 がん啓発講演
「知っておきたい乳がんのこと
～予防から診断・治療まで～」
八戸市立市民病院 乳腺外科医長
金井 綾子氏
- 17:30 マハナさとみ
フラ&ハワイアンスタイルウクレレ教室
ハーラウカマーラマヒヴァアロハ (フラ)
- 19:00 ルミナリエセレモニー
- 19:10 ONE FAMILY (ゴスペル)
- 20:00 ステージ終了後 ナイトウォーク
- 21:00 1日目 終了

7.27 sun

- 9:10 受付開始
- 9:30 笑いの健康法 ラフターヨガ講師
三浦 恵氏
- 10:30 「サバイバーストークとタオル帽子のお話」
青森県 よろこびの会 八戸支部
- 11:40 ラストウォーク
- 12:00 閉会式

7.26 sat 16:00~

Special Talk Stage

八戸市立市民病院
乳腺外科 医長
金井 綾子



東北大学医学部医学科卒
東北大学大学院医学系研究科医科学専攻博士課程修了
博士号取得

2010年 山形県立中央病院
2012年 山形県立中央病院 外科
2015年 東北大学病院 乳腺・内分泌外科
[現 総合外科(乳腺・内分泌グループ)]
2021年 八戸市立市民病院 乳腺外科

《資格》
日本外科学会専門医
日本乳癌学会乳腺専門医
検診マンモグラフィ読影認定医師
乳がん検診超音波判定医師
乳房再建用エキスパンダー/インプラント実施医師

講演テーマ
「知っておきたい乳がんのこと
～予防から診断・治療まで～」



参加注意事項

Relay For Life Japan of Hachinohe

リレー・フォー・ライフ・ジャパン八戸を安全に楽しむためにも以下の注意事項をお守りください

《注意事項》

- ◆万が一事故が発生した場合、主催者は施設賠償責任保険に加入している
範囲外および応急処置以外の責任は負えません。
(保険加入は申し込み・受付の際にご記入いただいた方のみとなります。)
- ◆体調が悪くなった場合はすみやかに受付に申し出て救護を受けてください。
応急処置は致しますが、その後は自己責任でお願い致します。
- ◆普段服用している薬などは各自ご持参ください。緊急時に備えて保険証もご持参ください。
- ◆汗をかいたり、気温差がある場合もありますので服装には十分気をつけてください。
- ◆各自の持ち物はご自身で管理をお願いします。
- ◆ごみ類は各自でお持ち帰りいただきますよう、ご協力をお願いします。

《個人情報に関して》

- ◆本イベントに参加される皆様の個人情報を適切に取り扱うため、受付において
プライバシーポリシーの同意をお願いいたします。

《写真撮影のお願い》

- ◆当日マスメディアのカメラ等が入ります。
写真を撮影させて頂く事がありますが
個人単位にてプライバシー保護に努めます様
お願いいたします。

《禁止事項》

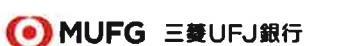
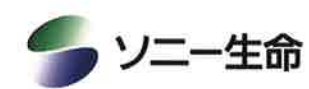
- ◆本イベントの趣旨にあわせてタバコとアルコールは
禁止とさせていただきます。

☆出入りは自由ですが、再入場される場合は
リストバンドをご提示ください。

お問い合わせは
リレー・フォー・ライフ・ジャパン八戸 事務局 (株)イデアアルライフ
TEL 090-9637-0950

特別協賛企業

Relay For Life Japan of Hachinohe



前回(2024)の開催報告

【寄付先】公益財団法人 日本対がん協会 【募金総額】1,230,324円 【参加チーム数】17チーム 【来場者数】約570人

幸せは健康から

年に1回は健診を受けましょう

公益財団法人 八戸市総合健診センター

八戸市田向三丁目6-15
TEL:0178-70-5563 FAX:0178-96-6124



笑顔への窓口。元気への近道。
〒031-0823 青森県八戸市湊高台5-20-21
電話 0178-32-3137
FAX 0178-33-6734

地域の皆様の健康のお手伝いをします。

みはな薬局はリレー・フォー・ライフ・
ジャパン八戸を応援します。



ただ今「交通安全啓発活動」を
展開しております！



日本生命では、地域の安心・安全に関する取
組みとして、交通安全に関する情報提供を行
うとともに、アンケートを通じて、青森県の自
転車保険の加入努力義務化状況の認知度
や自転車保険加入状況等といった地域の皆
様の声を収集しています。



日本生命保険相互会社 青森支社
青森市長島2-25-3 Tel.017-775-1611
004-25-060

物品提供企業



Relay For Life Japan of Hachinohe

八戸圏域水道企業団
太子食品工業(株)
ガラージュM
山崎製パン(株)十和田工場

協力企業



Relay For Life Japan of Hachinohe

(株)ポーラ
Vielba

支援自動販売機設置企業

Relay For Life Japan of Hachinohe

県民生協おいらせ店
八戸モータースクール
三信包装(株)
萬屋 八戸城下店
プライスドロップ 八戸類家店
(株)ハシモトホーム
(順不同/敬称略・7月15日現在)

協賛企業・団体・個人



Relay For Life Japan of Hachinohe

医療法人 あいざわクリニック・ひまわりの会

八戸市医師会
八戸歯科医師会
(医)浅水眼科 馬場町眼科クリニック
プライフーズ株式会社
下長内科クリニック
タナカホーム株式会社
八戸薬剤師会
乳腺外科・内科 はるクリニック
院長 福田春彦
青森県よろこびの会 八戸支部
自費サービス luana
(株)根城グリーン建設
(株)近田会計事務所
焼肉 無敵

(一社)ありま福祉サポート
ライフサポートこころ
ティエスオート
株式会社エフエム青森

八戸工業大学
八戸外科集談会
居酒屋 点
(株)八戸彩画堂
株式会社 善
(順不同/敬称略・7月15日現在)

保険は、そもそも、あたたかい。
あなたの人生に、ほんとうの保険のチカラを。



株式会社 RKコンサルティング 八戸支社
〒031-0031 青森県八戸市番町9-5 協栄八戸番町ビル2階
Tel. 0178-73-2270 Fax. 0178-73-2271



公益財団法人
シルバーリハビリテーション協会
メディカルコート八戸西病院
八戸市長苗代字中坪 77 TEL. 0178-28-4000
八戸西健診プラザ
八戸市長苗代字中坪 74-1 TEL. 0178-21-1717
八戸看護専門学校
八戸市河原木字北沼 22-41 TEL. 0178-28-4002



公益社団法人
生命保険ファイナンシャル
アドバイザー協会
青森県協会

仲間だから！

私たち全組合員応援致します。

協同組合
八戸管工事協会

理事長 坂本憲昭
八戸市北白山台2丁目6-39 Tel. 0178-27-6611



Ladessperite Co., Ltd

Petite la deux Femininity Floraison

代表取締役 藤本 沙希子

〒039-1165
青森県八戸市
石堂2丁目29-19



青い芝生、
美しいコース
流麗な自然と眺望を生かした
エキサイティングな
戦略型の丘陵コース

東奥カントリークラブ

ゴルフ場:〒030-0924 青森市大字滝沢字下川原190-1
TEL: 017-726-5100 FAX: 017-726-5144



健康な暮らしをお手伝いします
いろは薬局



本店(新井田) 村田内科となり
小中野店 北村耳鼻咽喉科となり
長者店 室岡整形記念病院となり



CS60 Device
Healing Salon Rin

この出会いが人生を変える

happyはん教室開催中/
CS60デバイスヒーリングサロン リン
西塚 伸子 ☎090-7561-1993
〒039-1166 青森県八戸市根城2丁目28-7-5号



Instagram